

「みち再生事業」第3回検討会を開催しました

平成16年2月25日に高知市潮江市民図書館にて「みち再生事業」の第3回検討会が開催されました。今回はこれまでの検討会で出された意見をもとに事務局で整理した整備計画の素案を提示し、委員の皆様でさらなる検討をしていただきました。

来年度はこの素案をもとに、CG（コンピュータグラフィック）を用いたり、必要に応じて地区ごとの懇談会なども行いながら、より詳細な整備計画を策定することとしています。

なおこの整備計画の素案内容については、より多くの皆様に知っていただくため、**3月16日の19：00から高知工業学校の会議室にて説明会を開催**します。興味のある方は是非ご参加ください。



整備計画素案の説明



計画平面図を囲んでの討議状況



全体討議状況

第3回検討会の報告

みち再生事業 第3回検討会	
平成16年2月25日(水) 午後7:30～9:00 潮江市民図書館3階 大ホール	
進行次第	
18:00～19:05	1. あいさつ
19:05～19:35	2. 栈橋通りの『魅力』についての討議
19:35～19:45	3. 栈橋通りの『魅力』についてのまとめ
19:45～20:00	4. 整備計画（たたき台）の説明
20:00～20:45	5. 全体討議
20:45～20:55	6. 全体のまとめ
20:55～21:00	7. 今後の予定

平成16年2月25日(水)に第3回検討会が開催されました。
第3回検討会では、第2回検討会から引き続いて、栈橋通りの“魅力”につて討議し、その後、第2回検討会意見を踏まえた整備計画（たたき台）の方針について事務局から説明が行われました。



全体討議の要旨

1. 栈橋通りの『魅力』についての討議

- ①工業高校・南高校等があって若者が常時通っているのが大きな魅力の一つだと思う。
- ②建物の魅力もあると思う。特に自由民権会館がある。
- ③魅力として電車通りと両サイドの歩道だから、歩道をきれいに通りやすくするのは一つの方法だと思う。
- ④地元商店街が協力して整備を進めないと、本来のみち再生ということで魅力はつくれないと思う。
- ⑤学生が多く通ってくれるのだから、足をとめてくれる商売だけでなく、文化を発信することも大きな魅力になると思う。
- ⑥どうしたら栈橋通りに目を向けてもらえるかを考え、栈橋通りも商店もこんなに元気だというアピールが必要だと思う。
- ⑦障害になるクスノキを間引きして、すっきりすれば町並みがきれいになり、活性化すると思う。
- ⑧クスノキがなくなったら栈橋通りの魅力はなくなると思う。
- ⑨栈橋通りに観光客を呼ぶのは至難の業だと思う。学生やPTAにお金を落としてもらうことを考えないと。

2. 整備計画（たたき台）の説明

①車線数の見直し

- ・栈橋通り5丁目交差点～ココス栈橋通り店交差点の区間は、他の道路計画との整合を図る必要があるため、現状維持とする。
- ・梅ノ辻交差点～潮江橋までの区間は、自転車歩行者交通量が多いため、車道を4車線化して歩道を広げる。ただし、左折車が多く、渋滞が予想されるバイク工房前のみ現状維持とする。

②駐輪場及び荷捌き場の設置

・駐輪場の設置

駐輪場の設置にあたっては、以下の事項を目安とする。

- 1) 買回り商店が2軒以上隣接しているか、もしくは大型スーパー前
- 2) 病院や体育館等の公共施設前
- 3) バス停や電停付近
- 4) 一定の利用制限を設けたオープンスペースの利活用

・荷捌き場の設置

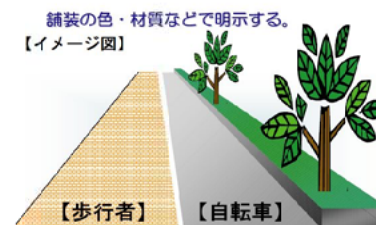
荷捌き場の設置にあたっては、以下の事項を目安とする。

- 1) 交差点や車両出入口から離れている
- 2) 歩道幅員が3.0m以上確保できる
- 3) 皆さんの意見を基に公共性を考慮する

※荷捌き場の設置は、栈橋通りを一定のブロックに分け、ブロック毎の要望をとりまとめて設置箇所を検討する。

③歩行者空間と自転車空間の分離

歩行者空間と自転車空間の分離については、舗装のカラーや線引きにより分離する。



④景観・性能の向上

- ・歩道はカラーで、透水性舗装とする。
- ・街灯（歩道照明）を設置する。
- ・軌道内緑化を栈橋通り全線に渡って実施する。
- ・電柱の地中化する。

関係機関との調整を図る必要があるため、調整が必要です。

⑤バリアフリー

歩道の横断勾配を緩くしたり、段差や凹凸の解消等の整備は、栈橋通り全線に渡って実施する。なお、特に公共施設（体育館や福祉センター等）が多い栈橋通り4丁目～潮江市民図書館付近を整備優先区間とする。



⑥整備計画のイメージ化

次年度では、栈橋通り全線に渡って、CGパース（合成写真）を作成して、整備後の栈橋通りがどのようなになるかをシュミレーションし、整備内容を検討します。（例えば、クスノキを間引きしたらどのような景観になるか、歩道の色を変えるとどのようなになるか、街灯を設置すると・・・などです。）

3. まとめ（溝淵先生、高知土木事務所）

この検討会では、整備計画のたたき台を策定して頂きました。

来年度は、できるだけゾーン（地区ブロック）毎に分けて、多くの人の意見を頂きたいと思います。また、来年度はより具体的な話を進めていきたいと考えております。

今年度予定していました検討会は、この第3回検討会で終了となります。この3回に渡った検討会で検討した内容及び今後の予定については、3月16日に実施する説明会でご報告いたします。